

平成19年度 高冷地水稻生育速報(第8報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月31日調査)

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		葉齡
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	82.9 (94%)	431 (88%)	5.2 (+0.8)	40.9 (+6.3)	12.5 (+0.5)
	前年	85.4	491	4.9	36.5	11.4
	平年	88.6	489	4.4	34.6	12.0
ひとめぼれ	本年	76.8 (90%)	471 (95%)	4.9 (+0.9)	40.6 (+6.4)	12.3 (+0.5)
	前年	84.6	542	5.2	39.9	11.2
	平年	85.3	498	4.0	34.2	11.8
たかやまもち	本年	80.0	406	5.3	43.6	12.5
	前年	-	-	-	-	-
	平年	-	-	-	-	-
ひだほまれ	本年	87.4	317	5.2	40.3	13.3
	前年	95.1	333	4.9	40.8	12.0
	平年	-	-	-	-	-

栽培条件: 移植5月17日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a
 平年値: 過去5年間の平均値
 ()内の数値は対平年値

2. 生育状況と当面の管理

1) 生育状況

降水量は少ないが、日照時間が短くなった。日照不足は、7月第2半旬に一端回復したものの、6月下旬から続いている。気温は、日最低気温が低く推移したため、日平均気温は平年よりやや低く推移した。

草丈は、全般に平年より短い状態が続いており、「コシヒカリ」で対平年値94%、「ひとめぼれ」で90%となっている(「たかやまもち」の前年値と平年値、「ひだほまれ」の平年値はデータが不足ため未記入、以下同じ)。

茎数は、無効分けつの退化により、前回調査時から減少が進んでいるが、茎数の少ない「ひだほまれ」では減少が少ない。対平年値では「コシヒカリ」88%、「ひとめぼれ」95%と少なめである。

葉色は、穂肥の施用により濃い状態が続いており、葉色板、SPAD値とも高めの値となっている。葉齡は、「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」とも+0.5と平年よりやや多い。「たかやまもち」は、止葉が展開しており12~13葉となった。

2) 病害虫等の発生状況

葉いもちが、「コシヒカリ」等で発生している。また、紋枯病の発生も確認された。

3) 今後の管理

日照不足と低温により葉いもちが増えている。「穂いもち」の発生につながるので、十分に注意し、防除を怠らない。

5月17日植の「たかやまもち」では、すでに出穂した株が見られ近日中に出穂期となるが、7月31日現在では出穂期に至っていない(平年値:7月29日)。「ひだほまれ」では、幼穂が約19.5cmと予想される出穂期は8月6日頃(平年値:8月2日)、「ひとめぼれ」では、約19.8cmで8月6日頃(平年値:8月4日)、「コシヒカリ」では、約6.5cmで8月13日頃(平年値:8月7日)となっており、出穂期は平年から遅れる傾向にある。

<参考> 前回調査時(7月24日)の生育概況

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		葉齡
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	72.3 (89%)	488 (99%)	4.5 (+0.2)	39.3 (+4.3)	11.6 (-0.1)
	前年	79.1	513	4.9	37.0	11.2
	平年	81.0	493	4.3	35.0	11.7
ひとめぼれ	本年	69.2 (93%)	500 (101%)	5.0 (+0.5)	40.8 (+5.9)	11.5 (+0.1)
	前年	74.2	566	5.1	38.7	10.8
	平年	74.8	496	4.5	34.9	11.4
たかやまもち	本年	69.3 (87%)	455 (103%)	5.2 (+0.0)	41.6 (+1.9)	11.9 (+0.2)
	前年	82.3	508	5.6	45.1	10.7
	平年	79.5	441	5.2	39.7	11.7
ひだほまれ	本年	77.6 (93%)	335 (96%)	5.4 (+0.6)	42.9 (+6.0)	12.6 (+0.4)
	前年	81.7	340	5.4	40.4	11.6
	平年	83.1	349	4.8	36.9	12.2

岐阜県中山間農業研究所

TEL 0577-73-2029

FAX 0577-73-2751

<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/k-agri/>